



事業計画書

(1枚/2枚中)

【活動の概要】

活動名：	五感で楽しむ自然体験
目的：	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 自然との触れ合いや五感を活用した多様な体験で、子どもたちの持つ感性を伸ばす。</li><li>・ 自然の中で行われる集団活動を通じて、団結力や協力精神を養う。</li><li>・ 災害時にも森林を活用できることを学ぶ。</li></ul>
内容：	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 自然体験活動（環境教育）プログラムであるネイチャーゲームアクティビティを行う。</li><li>・ 高知県の森林の現状や整備の必要性を学ぶ。</li><li>・ 薪を使った火起こしのコツを学ぶ。</li><li>・ 伐採した竹を活用して、竹食器づくり、竹炊飯を行い、昼食を楽しむ。</li><li>・ 自然の恵みを活用したクラフト体験を行う。</li></ul>
効果：	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 生きものの生態についての興味をかきたてる。</li><li>・ 災害時等において生きる力を育む。</li><li>・ 地域や異年齢交流による心の醸成。</li><li>・ 活動を通じてこどもたちの豊かな心を育む。</li></ul>

事業の成果目標や、事業を実施することによる効果を記載

【実施プログラム】

実施年月日：	令和〇年7月20日（日）※雨天時は7月27日（日）に延期		
場所：	〇〇公民館、裏山		
日程：	時間	内容	詳細
6月		打ち合わせ	
当日7/20	8:00	スタッフ集合	
	9:00	受付	
	9:15	開会、挨拶	
	9:30	ネイチャーゲーム	講師：〇〇ネイチャーゲームの会
	10:30	森のお話	・ 森林と私たちの暮らしについて ・ 竹の活用について
	10:45	竹炊飯、カレーづくり	竹食器づくり、火起こし、竹炊飯、カレー調理
		昼食、片付け	
	14:00	木工クラフト	木のペンダント、竹の万華鏡づくり
	15:00	閉会	集合写真、アンケート
参加対象：	〇〇市こども会緑の少年団		
参加人数：	緑の少年団 20 名	外部講師 4 名	指導員 6 名 合計 30 名
募集方法：	〇〇市緑の少年団の会員に案内チラシ、地区回覧板		
備考：			

（注）複数回の活動を行う場合は、それぞれの活動について記入して下さい。活動目的や活動内容などが同じ内容となる場合は、「1回目に同じ」で差し支えありません。

事業計画書

(2枚/2枚中)

【活動の概要】

活動名：	地域の植栽活動
目的：	<ul style="list-style-type: none"><li>・花壇の手入れを通して、地域の景観を向上させ、住民に花の美しさを楽しんでもらうことで、地域をより魅力的な場所にする。</li><li>・活動を通して、地域住民とのコミュニケーションを深め、地域コミュニティを活性化させる。</li></ul>
内容：	〇〇公園を管理しているボランティアと一緒に、花壇の枯れている花を取り除き、土を掘り起こして腐葉土を混ぜ、耕した後、花を植え付ける。
効果：	<ul style="list-style-type: none"><li>・他のボランティアや地域住民との交流を通じて、新たな人間関係を築くことができる。</li><li>・地域環境を美しく保つことで、住民の心身の健康にも貢献できる。</li><li>・環境保全や地域活性化に貢献することで、SDGsの達成に貢献できる。</li></ul>

事業の成果目標や、事業を実施することによる効果を記載

【実施プログラム】

実施年月日：	令和〇年10月5日（日）※雨天時は10月12日（日）に延期		
場所：	〇〇公園		
日程：	時間	内容	詳細
前日までに		事前準備	道具の準備等
当日10/5	9:00	開会、挨拶、作業説明	
	9:20	作業開始	公園管理者の指導のもと、花植作業
	11:30	閉会	集合写真、アンケート
参加対象：	〇〇市こども会緑の少年団		
参加人数：	緑の少年団 30 名	外部講師 名	指導員 5 名 合計 35 名
募集方法：	〇〇市緑の少年団の会員に案内チラシ、地区回覧板		
備考：			

予備日がある場合は記載

実施内容やタイムスケジュールなどを詳しく記載

（注）複数回の活動を行う場合は、それぞれの活動について記入して下さい。活動目的や活動内容などが同じ内容となる場合は、「1回目に同じ」で差し支えありません。

事業計画書の積算内訳書

単位：円

科目	予算額	積算内訳
賃金	20,000	自然体験当日（総括）5,000円×1名=5,000円 自然体験当日（補助）3,000円×5名=15,000
報償費	36,000	外部講師（ネイチャーゲーム、クラフト） 9,000円×2名=18,000円 外部講師（森の話、竹炊飯等） 9,000円×2名=18,000円
旅費	12,000	外部講師（打ち合わせ、下見）2,000円×2名=4,000円 外部講師（当日）2,000円×4名=8,000円
需用費	26,000	木工クラフト材料費（300円×20名）=6,000円 薪代 4,000円 救急用品等（消毒液、絆創膏、虫除けなど） 3,000円 コピー用紙 1,000円 インク 3,000円 スコップ 200円×15個=3,000円 シャベル 2,000円×2個=4,000円 軍手 500円×4セット=2,000円
役務費	6,000	傷害保険 3,000円×2回=6,000円
委託料		
使用料および賃借料	7,000	公民館使用料 3,000円 タープレンタル料 4,000円
補助対象外経費	13,000	食材費 13,000円

賃金に充てる金額は補助金額の20%以内（20%を超える金額は、超えた分が補助対象外経費になります。）

外部講師への謝金は1人1日あたり9,000円以内。ただし特段の理由がある場合30,000円以内とする

自家用車を使用する場合の旅費は1kmあたり29円で計算した金額が補助対象となる（支払いの際はGoogleマップやYahoo地図等を使って、発着の番地まで入れた住所で算定してください。）

費用は日数や人数に対して、過大にならないよう注意

飲食にかかる経費は補助対象外

（注）「積算内訳」欄は、別紙3の科目ごとに支出内容を記入してください。  
（例）科目（賃金）予算額（20,000円）積算内訳（当日の指導者 1人5,000円×4人）  
また、積算内訳の記入事項が多い場合は、別紙（任意様式）に内訳を記入してください。  
※補助対象外経費も記入してください。  
※バス賃借料等、高額な経費が見込まれる場合は、見積書を添付してください。

## 収支予算書

## 1 収入

単位：円

区分	予算額	摘要
補助金	107,000	
自己負担金	0	
その他（参加費、寄付金等）	13,000	昼食代 500円×26名
合計	120,000	

（注） 補助金は千円未満を切り捨ててください。

## 2 支出

単位：円

科目	予算額	摘要
賃金	20,000	
報償費	36,000	
旅費	12,000	
需用費	26,000	
役務費	6,000	
委託料	0	
使用料及び賃借料	7,000	
補助対象外経費	13,000	
合計	120,000	